



駄菓子屋 開催イベント



日時 : 令和〇年〇月〇日（土）午後1時～4時

場所 : ○○○○○

対象 : 0才～100才（どなたでも！）

駄菓子もおもちゃも絵本もあるよ！

大人も子どもも、ちょこっと寄ってみてね



お手伝いしていただける方大募集！

・店番（30分交代）・開店準備・閉店片付け

お手伝いしていただいた方にプレゼントもあります、

ボランティア
募集中



①タイトル

団地の中の駄菓子屋さん

②なぜその提案（できること・取り組みたいこと）を思いついたか

団地の高齢化が進み近所の人同士の交流も少なくなっており、個人商店も減っている中、誰でも気軽に立ち寄れる「駄菓子屋さん」で顔見知りができる場所、高齢者も子供も一緒に居れる場を作りたい。

③その提案を実践することで地域がどのようになればよいと思うか

気軽に誰でも自由に立ち寄れるオープンな場所があるだけでほっとできる。買い物や散歩帰りに立ち寄って天気の話や子供の話ができたり、座って休憩できたり、小学生がのぞくだけでもよい。人が集まるようになったら、昔遊びのイベントや読み聞かせ、不要なモノや本やマンガのフリーマーケット、買い物代行サービスなど、いろいろな人が関われる場を作ることができたらと思う。

個人商店のようなフラットな場所があるだけで、顔見知りができ、そこから地域の繋がりが広がるようになればいいと思う。

また、高齢者の方や障害のある方も店番として「サービスを提供する側」に立てたらよいと思う。